

長野県須坂市

令和7年度「中小企業DX推進支援業務」を受託

～須坂市とフォーバルグループが挑む“DXの地産地消”の自走を促す実践モデル～



『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 將典、以下「フォーバル」）は、長野県須坂市（市長：三木 正夫）より、令和7年度「中小企業DX推進支援業務」を受託しました。

事業受託の背景と目的

本業務は、市内中小企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）への意識を高め、専門家による支援を通じてDX推進を図ることを目的としています。生産性向上や経営課題の解決を支援するとともに、取り組み事例の発信によりDXの普及啓発と地域のデジタル化促進を目指します。

須坂市では、「須坂みらいチャレンジ2030」を掲げ、地域企業の生産性向上や経営課題の解決を重要施策としています。地域企業のDXによる変革は、労働生産性の向上や新産業の創出、雇用促進、行政サービスの充実につながり、須坂市の持続的な発展に寄与すると期待されています。しかし、市内の多くの中小企業では、人手不足やIT人材の不在、DXへの理解不足などにより、デジタル化が進みにくいのが実情です。

こうした課題は全国でも共通しており、フォーバルは各地の自治体と連携し、DX支援事業に取り組んできました。長野県内では、飯山市・信濃町・松川村へデジタル人材を派遣し、自治体のDX推進や地域企業の支援に関わっています。さらに、グループ会社である株式会社エイエフシー（本社：長野県長野市、代表取締役：大江 彰洋）と連携し、地域の実情に即した支援体制を構築。グループ全体で地域資源を活かした「DXの地産地消」を推進し、持続可能な地域づくりに貢献しています。

これらの経験とネットワークを活かし、須坂市においても、地域企業がDXに取り組むきっかけを創出し、経営課題の可視化や業務効率化、売上向上といった具体的な成果につながる支援を実施してまいります。

事業受託の内容

本事業では、以下の取り組みを通じて須坂市内事業者のデジタル化支援を実施します。

① DX理解促進・普及啓発セミナーの開催

市内中小企業を対象に、DXの基礎知識や事例紹介を通じて、DXの必要性と可能性を伝えるセミナーを開催します。セミナーでは、DX診断や事業内容の説明も行い、参加企業の意欲醸成を図ります。

② 専門家によるDXの伴走支援

セミナー参加企業の中から、DX推進に意欲のある企業（6者以上を想定）を選定し、専門家が約5か月間にわたり、経営課題の可視化と解決に向けた支援を実施します。支援内容は、現地訪問や個別相談を通じた改善提案、補助金活用のサポートなどを含みます。

③ 成果発表会の開催

支援企業の取り組み成果を広く発信するため、成果報告会を開催します。優良事例は市ホームページ等で紹介し、地域内でのDX推進の機運を高めます。

■セミナーのご案内

URL : <https://suzaka-dx.jp>

令和7年度須坂市中小企業DX推進支援事業

「SUZAKA企業力アッププロジェクト」

いま動くことが未来を変える第一歩

須坂市の企業様限定！
無料でデジタル化支援いたします

人手不足解消、コスト削減、そして売上アップ！
皆さんの課題を一緒に見つけてデジタルの力で解決しませんか？

経営力アップセミナー

2025年9月10日 14:30 - 16:30

第一部	第二部
デジタル×経営可視化セミナー	DXスタート診断ワークショップ研修
講演内容 デジタル化に関心はあるが、何から始めれば良いかわからない…そんな中小企業の経営者様に向けて、「うちの会社でもできる！」と感じられる実践的なヒントを届けます。一歩踏み出す勇気とイメージが満ちる内容です。	研修内容 デジタル化を成功に導くポイントを学びながら自社のDXの現状を把握するワークショップを実施します。参加企業様には、自社の状況を可視化できる「DX診断レポート」を渡し、ご希望の方には、後日個別相談会も行います。
講師 株式会社フォーバル GD&Iサナリ研究所 所長 平良 学	講師 株式会社フォーバル 企業IT開発センター 課長代行 松本 果歩
実施場所 須坂駅前シルキービル3階シルキー第1ホール またはオンライン(ライブ配信)	定員 20社程度

専門家による伴走支援

2025年10月 ▶ 2026年2月

実施内容 専門家が各企業の課題に応じて、業務の効率化と解決に向けた最適策を共に導きます。

ゴール デジタル技術を活用し、企業経営の変革に向けたDXの基礎を築きます。

実施場所 個別訪問⇔オンラインの繰り返し実施（5ヶ月）

定員 6社程度

Step1~2 現状把握・課題整理
Step3~4 デジタル化の方向性検討
Step5 員体的な施策の提案
Step6 実行支援・定着化サポート

主 催 須坂市 運営事務局

0120-81-4086
suzaka_dx@forval.co.jp
担当：高木（株式会社フォーバル）
大辻（株式会社エィンサー）

詳細についてはHPをご覧ください
SUZAKA企業力アップ

デジタル化支援の実例

課題	実例と効果
N社 (製造業) - 紙ベースでのやりとりをデータ化したい - 生産計画業務の属人化を解消したい - さらに付加価値をつけていきたい - 人材採用を強化したい - 在庫数の正確な把握がしたい	- 受注システムの導入 - 情報共有のデータ化 - 取引先や求職者に選ばれ続ける企業となるための企業づくり - データ化による人的ミス削減
T社 (建設業) - HPやSNSを活用したい - 顧客の情報管理がしたい - 見積案件の管理をしたい	- HPの分析と対策 - 顧客情報のデジタル管理 - 見積作業の業務効率化（外部から社内へのアクセス環境構築）

支援先企業代表者様
「『時代の流れに取り残されてはいけない』という思いに背中を押され、参加を決めました。結果的に、社内のデジタル化とDX推進体制が大きく前進し参加して本当に良かったと感じています。」

支援者
「まさに、デジタル化（DX推進）に成功している経営者と同様の好事例です。専門家の活用と人材育成の取り組みが始まり、非常に意義のある支援となりました。」

セミナーお申込み方法のご案内

右記二次元バーコードを読み取り、Webフォームよりお申込みください。
もしくは以下ご記入のうえ、FAX送信をお願いいたします。



申込締切

9/9 火



参加申込FAXシート

① ご希望の参加方法をご選択ください。

参加方法 ☐ 会場（須坂駅前シルキービル3階シルキー第1ホール） ☐ オンライン（ライブ配信）

② ご参加者様の情報をご記入ください。（複数名ご参加の場合は連名でご記入ください）

事業者名	事業内容
事業所住所	電話番号
参加者氏名	役職
メールアドレス	
参加のきっかけ	☐ 広報須坂 ☐ ラジシ ☐ HP ☐ メール ☐ 運営事務局 ☐ その他（ ）

FAX申込受付番号はこちら

03-3498-1542

株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」であるフォーバル（資本金：41億50百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関・金融機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって持続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 將典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局（株式会社アンティル内）：中村・小原・播磨

TEL：03-6821-7863 FAX：03-6685-5265 MAIL：forval_pr@vectorinc.co.jp